

平成 29 年 第 2 回定例会一般質問通告書

第 2 回定例会一般質問が、6 月 20 日から 6 月 21 日まで次のとおり行われます。

【6 月 20 日（火）】

順	通告議員	質問事項	要 旨
1	5 番 渡 辺 英 次 (みらいクラブ) 【一問一答方式】	1 人口減少問題に向けての 本市の取り組みは	(1)人口減により市民生活に与える影響は (2)定住者を増やしていくためには (3)交付金等に依存しすぎない歳入の確保に向けて (4)出生率について (5)市立病院の経営について
		2 学校教育について	(1)不登校・いじめについて (2)部活動指導員制度について (3)学習指導要領について
2	2 番 喜 多 武 彦 (無所属グループ) 【一問一答方式】	1 各種審議会・委員会の現状 と今後について	(1)一般公募・女性委員の割合 (2)観光に関する審議会・委員会の設置
		2 選挙投票の環境整備など について	(1)投票環境の向上策 (2)投票率向上のための対策は (3)18 歳選挙による若者への周知
3	14 番 井 上 久 嗣 (みらいクラブ) 【一問一答方式】	1 ホストタウン構想推進と 着地型観光・インバウンド への対応について	(1)1 市 3 町首長等台湾訪問事業での進展事項は (2)グローバル G A P 認証拡大への考え方は (3)1 市 3 町によるプロモーション事業で決定され た本年度事業は (4)1 市 3 町による着地型観光推進や日台親善事業 における本市の今後の役割は (5)日本版 DMO の推進は
		2 本市の移住促進策につい て	(1)現在までの取り組みは (2)新たなプロジェクトの展開は (3)短期移住体験住宅の現況は (4)転入者の空き家・空き地バンクの活用状況は (5)空き家・空き地バンクのホームページの充実と 支援制度の拡充は (6)移住希望者の市営住宅への入居要件は (7)移住希望者専用ホームページ等での発信を

順	通告議員	質問事項	要旨
4	16番 斉藤昇 (日本共産党) 【一問一答方式】	1 JR北海道の路線存続問題について	(1)本市や関係自治体としての取り組み状況は (2) JR北海道から示されている具体的な考え方や協議の状況は (3)国や道に対する要請や協議の状況は (4)今後の取り組みは
		2 ホストタウンの取り組みについて	(1)現在の取り組み状況は (2)ホストタウンとしての交流計画は (3)教育や文化など、他の分野における交流について (4)名寄市との関係について
5	10番 山居忠彰 (民政クラブ) 【一問一答方式】	1 公契約条例について	(1)旭川市で道内初の公契約条例が成立 (2)建設業者や建設労働者などの実態把握 (3)市内で働き続けることができる環境整備
		2 働き方改革について	(1)長時間労働是正と労働生産性向上（非正規・パート） (2)市役所職場間の業務量格差と残業事情（勤怠管理） (3)市財政と職員適正配置（定員適正化計画）
		3 北海道命名150年記念の年について	(1)記念イベント市民検討会議・みらいワーキング (2)松浦武四郎の功績やアイヌ民族の歴史と学校教育 (3)士別市みらい事業・みらいメンバーシップ（仮称）とまちづくり総合計画

【6月21日（水）】

順	通告議員	質問事項	要 旨
6	3番 大西陽 (無所属グループ) 【一問一答方式】	1 中心市街地の賑わいの創出について	(1) 市内縦貫の国道を通過する車の休憩や本市の観光案内、特産物の情報提供を含め、様々な機能をもった、交流の核となる施設を検討してみても
		2 より信頼と親しみやすい市立病院をめざす取り組みについて	(1) 経営の内容や病院スタッフの思いなどを紹介する広報活動の充実に努めるべきでは (2) 病院ボランティア活動の現状と今後について (3) 市民公開講座・出前講座の開催状況と今後の考え方は
		3 第3期士別市農業・農村活性化計画の策定について	(1) 計画の策定方針と手順について (2) 計画の内容については具体的な方策及び関連施策と数値目標を併記して示すべきでは
7	9番 国忠崇史 (無会派) 【一問一答方式】	1 JR士別駅改修について	(1) 「多目的スペース」が無目的に陥りがちな件 (2) 駅周辺の景観も合わせて「懐かしさ」をコンセプトにすべきでは
		2 つくも水郷公園の再整備について	(1) 全体事業費と内容の件 (2) 利用者の安全に配慮した公園づくりを
		3 北地区子どもセンターと学童保育のあり方は	(1) 定員は100名で足りるのか (2) 土曜日や学校振替休日の運営・運用について
8	7番 松ヶ平哲幸 (無所属グループ) 【一問一答方式】	1 受動喫煙防止法に関わって	(1) 公共施設での取り組みは (2) 市民の理解と協力について
		2 公共工事予算について	(1) 建設投資額の推移について (2) 標準化のラインは
		3 総合行政ネットワークについて	(1) 総務省が出した指針への対応は (2) 市民サービスの低下の懸念は
9	1番 谷口隆徳 (無会派) 【一問一答方式】	1 地域公共交通等の運用対策について	(1) 住民の交通手段と交通過疎対策について (2) 朝日地域などの過疎、高齢者の交通手段対策及びタクシー配置の考えについて (3) 高齢者など生活に直結する交通網整備について
		2 教育格差の実情と支援対策について	(1) 学習支援の現状と実態について (2) 親の支援を含めた「子ども食堂」実施についての考えは (3) 今後の学習支援などの体制については